

盆栽庭園

ここでは、美術館のコレクションの中から 60 前後の盆栽が、屋外の、舟形をした中央の池と静かな東屋（亭）もある優雅な日本風の庭の中に展示されています。このセレクションは常に変化しており、毎週見直され、大宮盆栽美術館の最も貴重な盆栽が取り上げられています。

盆栽を本当の意味で鑑賞するということは、全神経を集中させてしっかりと目を向けるということであり、庭のデザインはこれを促すようになっています。木々はシンプルな木製の台座の上に置かれ、盆栽自体から注意を逸らせませんし、それぞれの展示では、考える余裕がたっぷりと与えられます。そのデザインによっては、特定の盆栽はあらゆる角度から見られるようにアレンジされているものもあります。コレクションの中で最大の盆栽の 1 つである日本の白松は、庭に出される時は、木の様々な部分が必要な最適の日光を浴びられるよう、これに相当する大きさの回転台の上に置かれます。

この庭の完全な美しさは、全体として見た時に現れます。この美術館の 2 階のテラスからは、庭の非対称的なデザインの全体を俯瞰できます。庭の中では写真撮影は禁止されているものの、この見晴らしの良い場所からの撮影は自由に行って構いません。